

海蔵
早十
宙ん
GEN

成年向





はあ？

——匿かくまつて欲しい？



はい〜

お願いします〜

何だつてまた…

それは
そのく

夜の激し〜ん〜んも
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



人へ理由になつてないわよッ
惚気自慢なら
他所でやりなさいッ

ち…っ違いますうっ
こゝも毎晩続くと
身体が保たないから
数日匿つて欲しいって
ことなんですよおっ

イヤ

ごくつがしに
食わせる余裕なんて
うちには
これっぽっちも…



あの…コレ…
お土産代わりに
ウチの賽銭箱…



やあねえ早苗つたら
遠慮しないで
泊まつていつてよ
親友じゃないっ♡





あの〜…
霊夢さん……



あら丁度よかったわ
お布団をひいたとこなの

そろそろ寝ま……



これで
よし……こと



はいっ♡



しゅわん

おはよう



あふっっっ
んんんんん

ハッハッ

ハッハッ

ひゃ...ひゃ...ひゃ...
ひゃああ...

舌あ...
絡ま...んむ

んむあっっっ
んんん

んむうあ



ハッハッ

ハッハッ

ハッハッ

キスだっけっ
なっけっ
霊夢やっけっ
初心なっけっ

ふふ...
放心しちゃうの
霊夢やっけっ

じゃあ...の井井
御開帳しちゃいますね

わっ♡
これが霊夢さんのお肌…
粉雪みたいに白くて
とっても綺麗です♡

ちよ…っ

な…何してるのよ
あんた…っ
やめなさいこんなことっ

んんん♡

あ…っお肌が上気して…
ほのかに桜色に染まって
きましたよ…っ♡

そんなこといちいち
説明しないでっ

んん♡

小振りなおっぱいが上品な
感じで…っ♡
手触りも弾力も素敵ですっ
乳首も綺麗な色ですっ♡



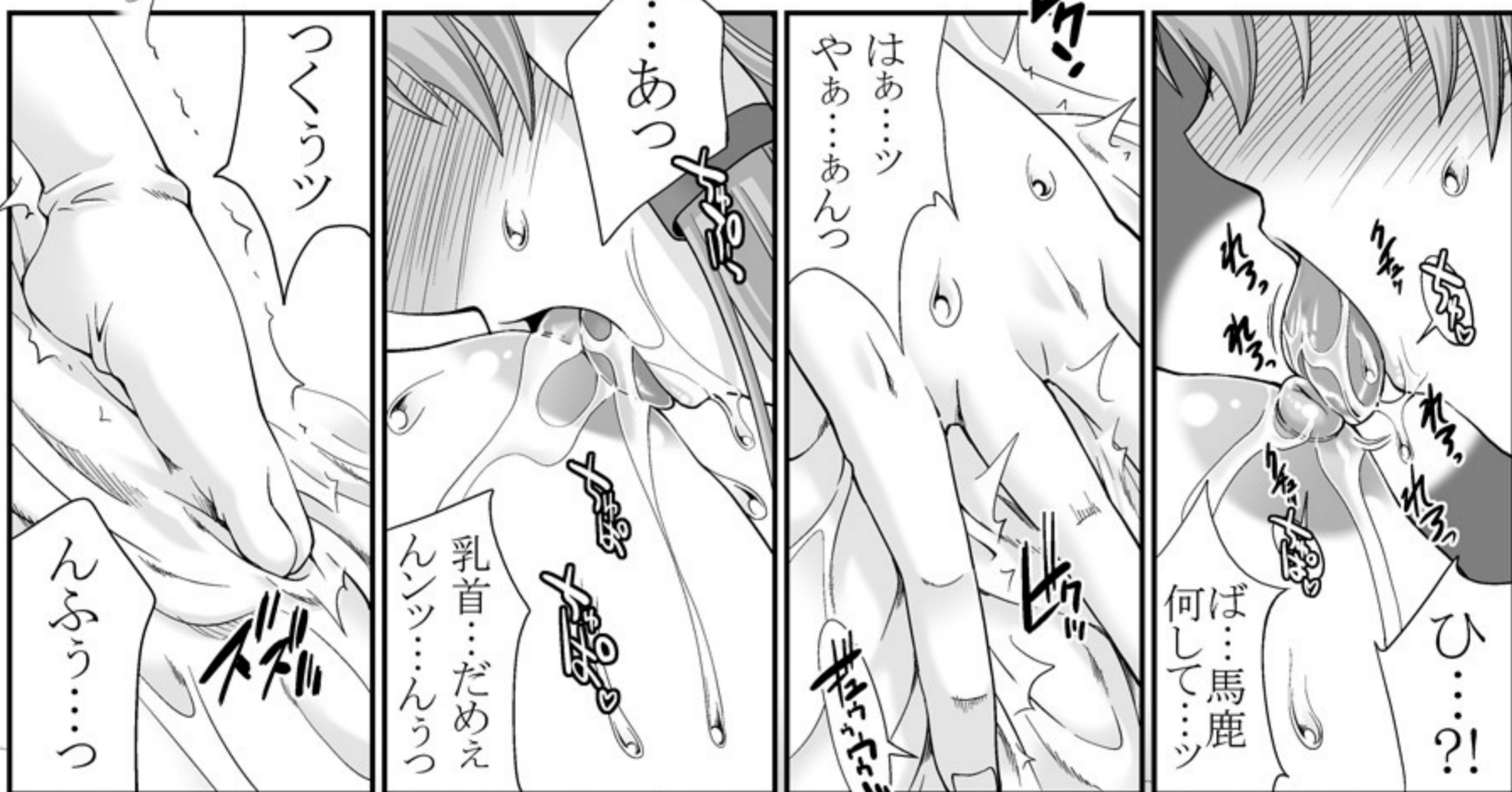
じゃあ...

可愛らしい
この果実を
戴きまわす♡

え...?

んん♡

んん♡



ひ...?!

ば...馬鹿
何して...ッ

はあ...ッ
やあ...あんっ

...あ

乳首...だめえ
んん...んうっ

んん

んん...ん



はあ...ッ

...あ...

んう...っ

...



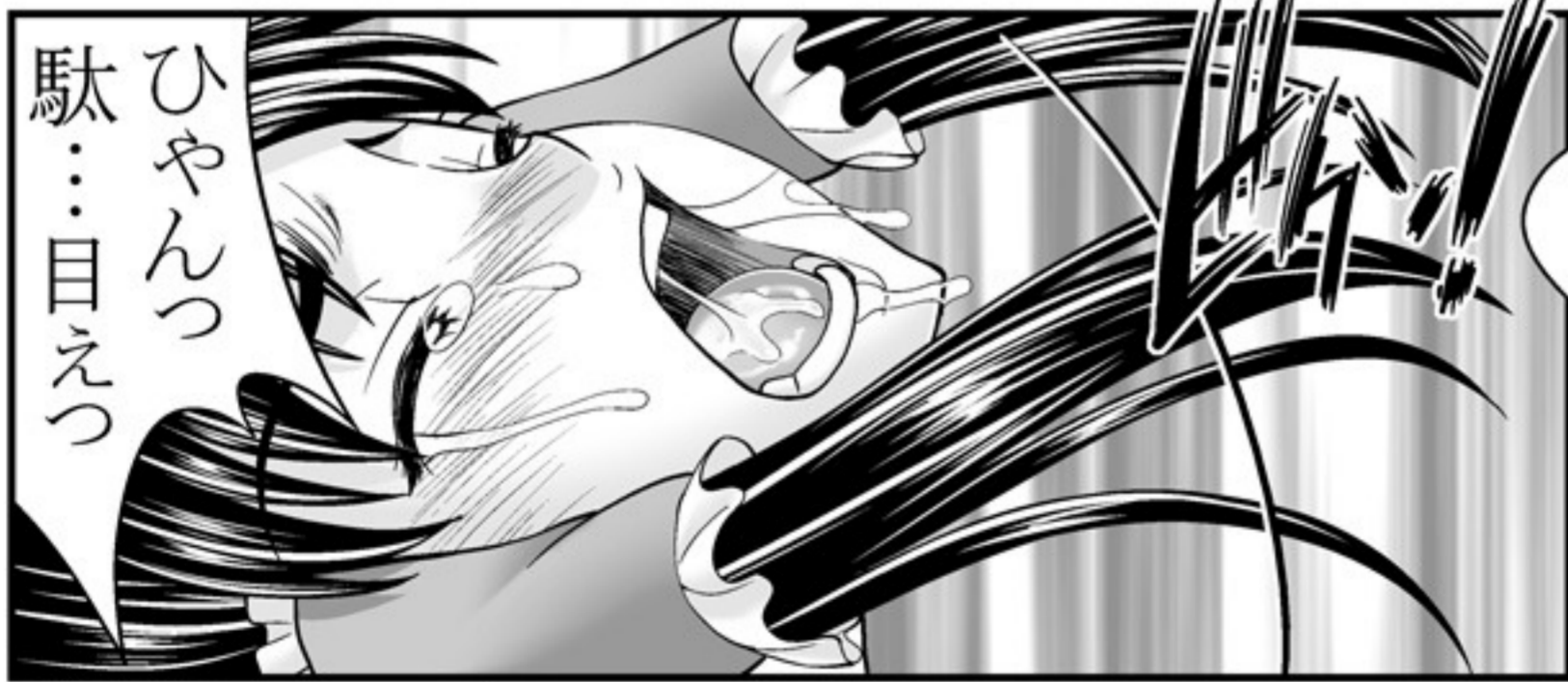
霊夢さんの乳首…とつても美味しいです♡

馬鹿なこと言っていないで…っ

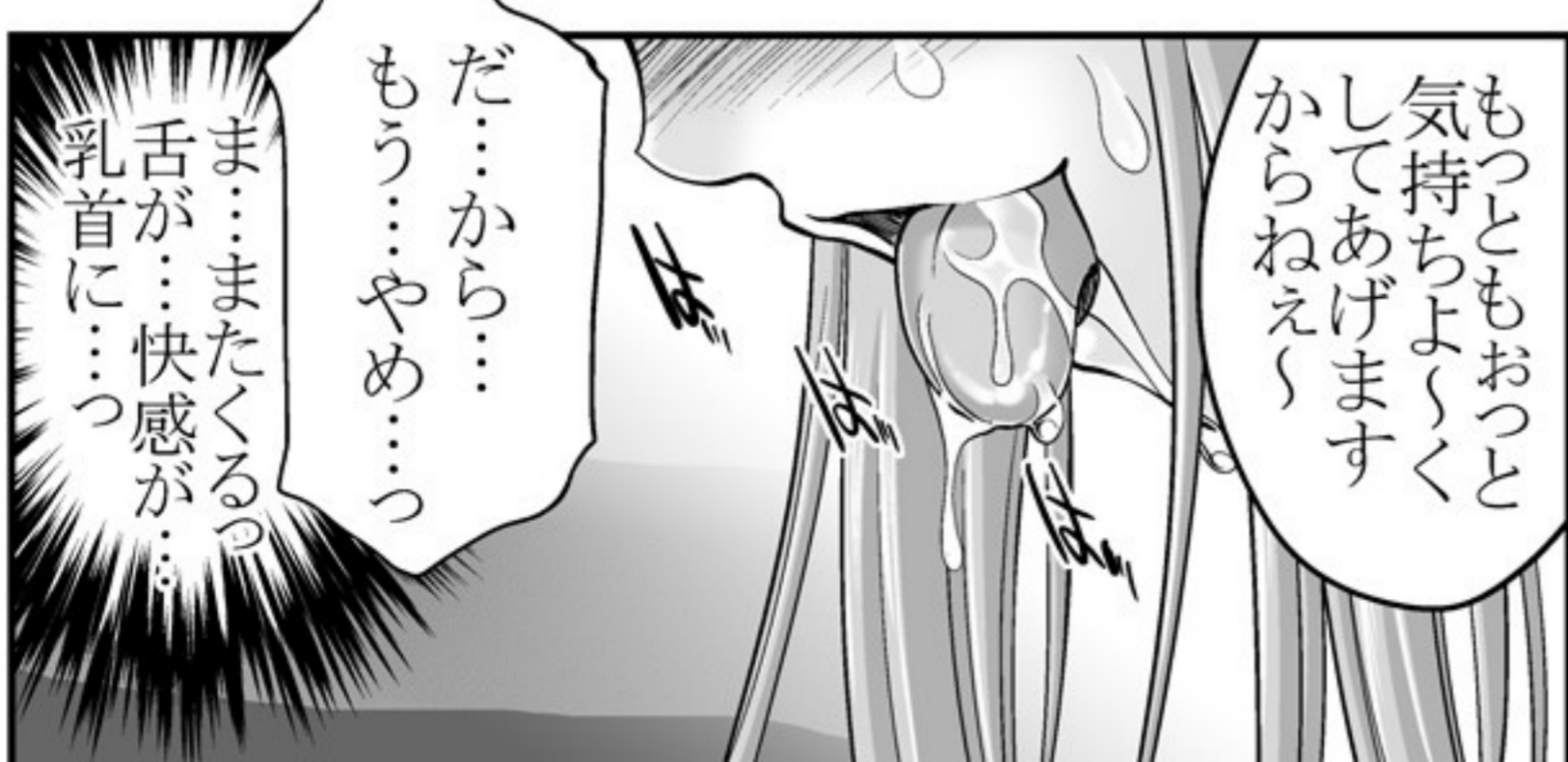
いい加減にしなさいっ



何言ってるか…
こんなにツンツンしてるクセに♡



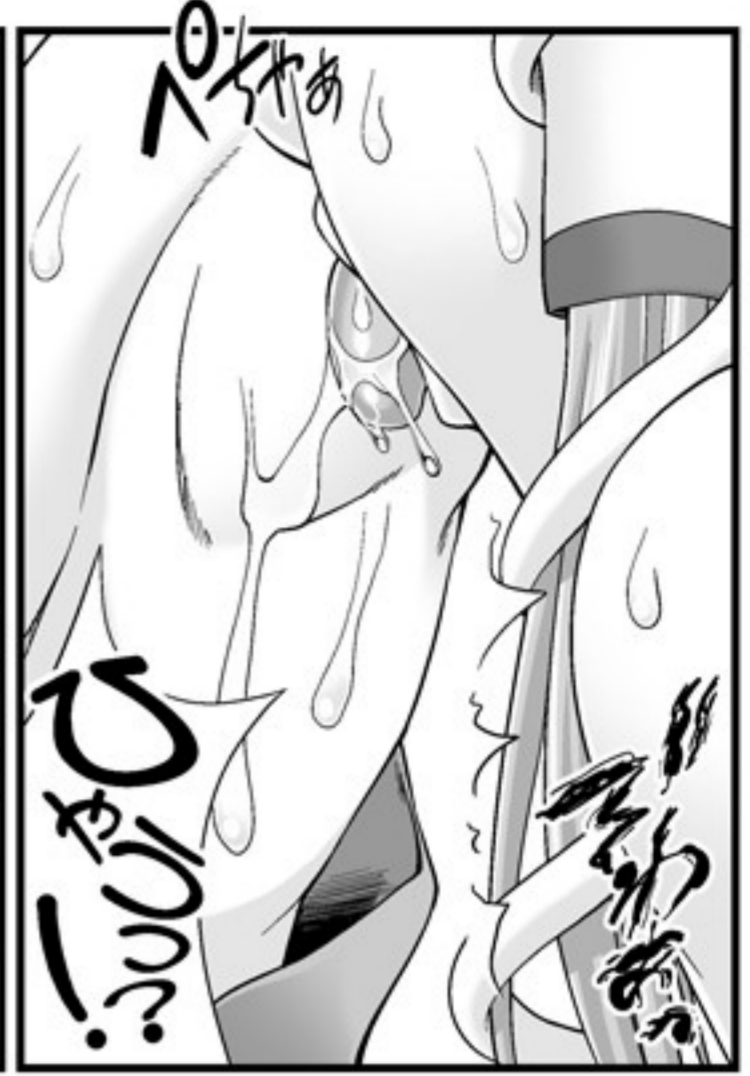
ひゃんっ
駄…目えっ



もつともおつと気持ちよ〜くしてあげますからねえ〜

だ…から…
もう…やめ…っ

ま…またくるっ
舌が…快感が…
乳首に…っ





ののの...

腋...っ
気持ち...

ひあ...あ

嘘お...っ

やっやあ...っ
...あ...っ

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

神奈子さま
諏訪子さまの
御神力に満ち充ちた

お...
犯しますね...
霊夢さんの...
腋...っ

霊夢さんの腋...
魅力的すぎて
もう私...我慢...
できません...っ

お...
お...
お...

あは...
あは...
あは...

この...
オンパツラでっ!!!



い...
いきますよ...

.....

と...



びん



あ...



ちよつと！
そんな
もの...

擦りつけ
ないでよッ

腋...っ
犯されてる...

駄目え...っ

そんなに激しく
しごかれたら...

やめて...え...
こんなの嫌あ...
やめてつてばっ!!

頭...っ
まっ白に...

やあ…あん…ッ
押し…っけな…
…んうっ…んッ

あはあ…♡
気持ちいい…♡
すごっ…い…♡

柔らかくて…
温かくて…ッ♡

お肌が絹の様に
吸い付いてえ♡
はあ…ああ…ッ♡

気持ちよすぎて…
すぐにイッちゃい
そうです…ッ

やだ…しぐくの…
と…止まらない…♡
動いちゃう…っ

もつと味わい
たいのに…ッ♡



あ…ッ
で…射精…ッ

霊夢さんの腋を
犯し…ッ♡

こんなに凄い
射精…は…
はじめてえ♡

やらあ…でりゆ…
とまんなひい…
まだ…で…る…♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

あく
気持ち
よがった

御免なさいっ
気持ちよすぎて
つい...

さんざん
ブツかけといて
言うことは
それだけなの!?

あくそんな
怒らないで下さいよお

すぐに二発目を
しますからあく

く?

私だけイッちゃった
くさくさ怒りながら
ないんぢやあか...

きょん?
きょん?

何でそう
なるのよっ?!

え?
だから射精しちゃった
お詫びに...

はあ...?
そのどこが
お詫びになるのよ!?

あ...
あんたねえ...
少しは常識に
囚われなさいッ

と...
とにかくっ

これ以上は
許さないからっ

えー?

そんなこと
言っても
霊夢さん...



VAREVARE
海らむいっつNOじゃ
ないこまがぁ〜♡

いっつ

いっつ

いっつ

わぁ〜霊夢さんのこゝこゝ〜
綺麗な色してます〜
それでいて濡れて光って…
すごいやらしいです

四の五の言っていないで
脱いで下さいよう
ほらぁ〜

いっつ♡

こゝこゝらあつ
駄目だつてば…っ

…あつやだつ
広げないでっ

……ッ?!



わあ…っ
どんだん
溢れて
きますっ♡

早苗…っ
少しは人の話を
聴きなさい…っ

私…気持ちよくなんて…
なつてないから…っ
す…すぐに…やめ…ッ

なか
膣内もこんなに激しく
うねって締まって…♡
いっぱい…いっぱい
感じてくれて
嬉しいですっ♡

い…今なら…っ
大目に見て…んんッ
あげるからあ…っ

私の指を
本気汁(ほんまぢゆ)の
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

んもお…素直じゃ
ないんですからあッ

これが…っ
発情した霊夢さんの
香り…ああ…っ♡

ん…っ♡
いやらしい…雌の
味がします…っ♡

そして…
…味…っ



ほら…
自分でも
味わってみて
下さい…♡

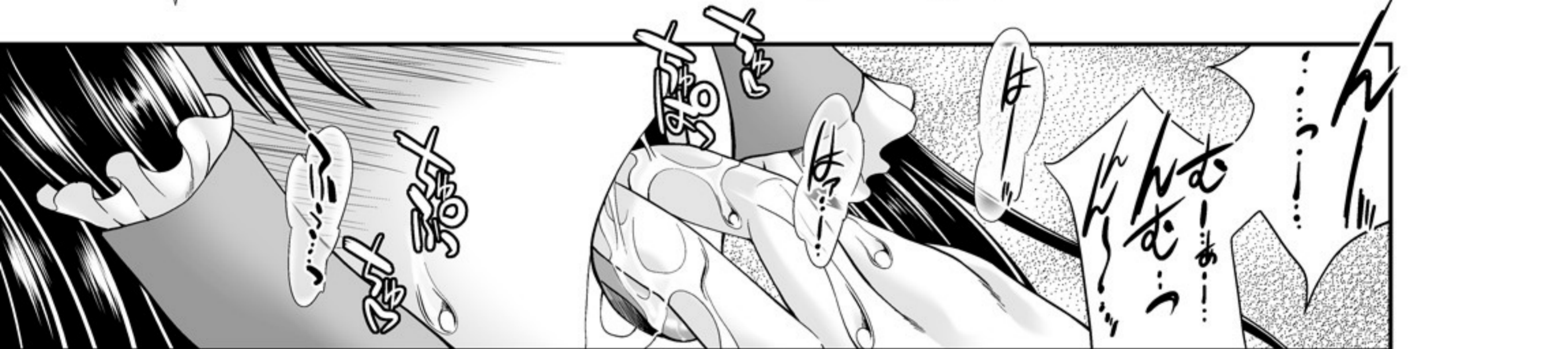
ああ…っ

恥ずかしいがついてる
霊夢さん…
可愛いですっ…♡



や…っ
やだあ…

そんな
恥ずかしいこと
説明しないで
よお…



んむ…
んむ…
んむ…



霊夢さんの表情を
見ていたら…
たまらなくなつて
きちゃいました…♡

そ…そろそろ…っ
ひとつに…
なりましよう…♡

ば…馬鹿あつ!!
それだけはダメエっ!!

あ…
あ…
あ…



あ…浅く潜らせた
だけ…なのに…
熱いお肉がきゆうつと
絡みついてきます…
き…気持ちいい…♡

はああ…ッ

やああ…んんっ
先つぼ…は…
挿入…ッ

…あッ
くううんッ
太い…い…



んう…うう…
霊夢さんの…っ
熱く火照ってます…♡
きつと膣内はもつと…

あ…熱くて…
トロトロになつて…
き…気持ち良さそうっ♡
…じゃ…じゃあ…
挿入れ…ます…ね…

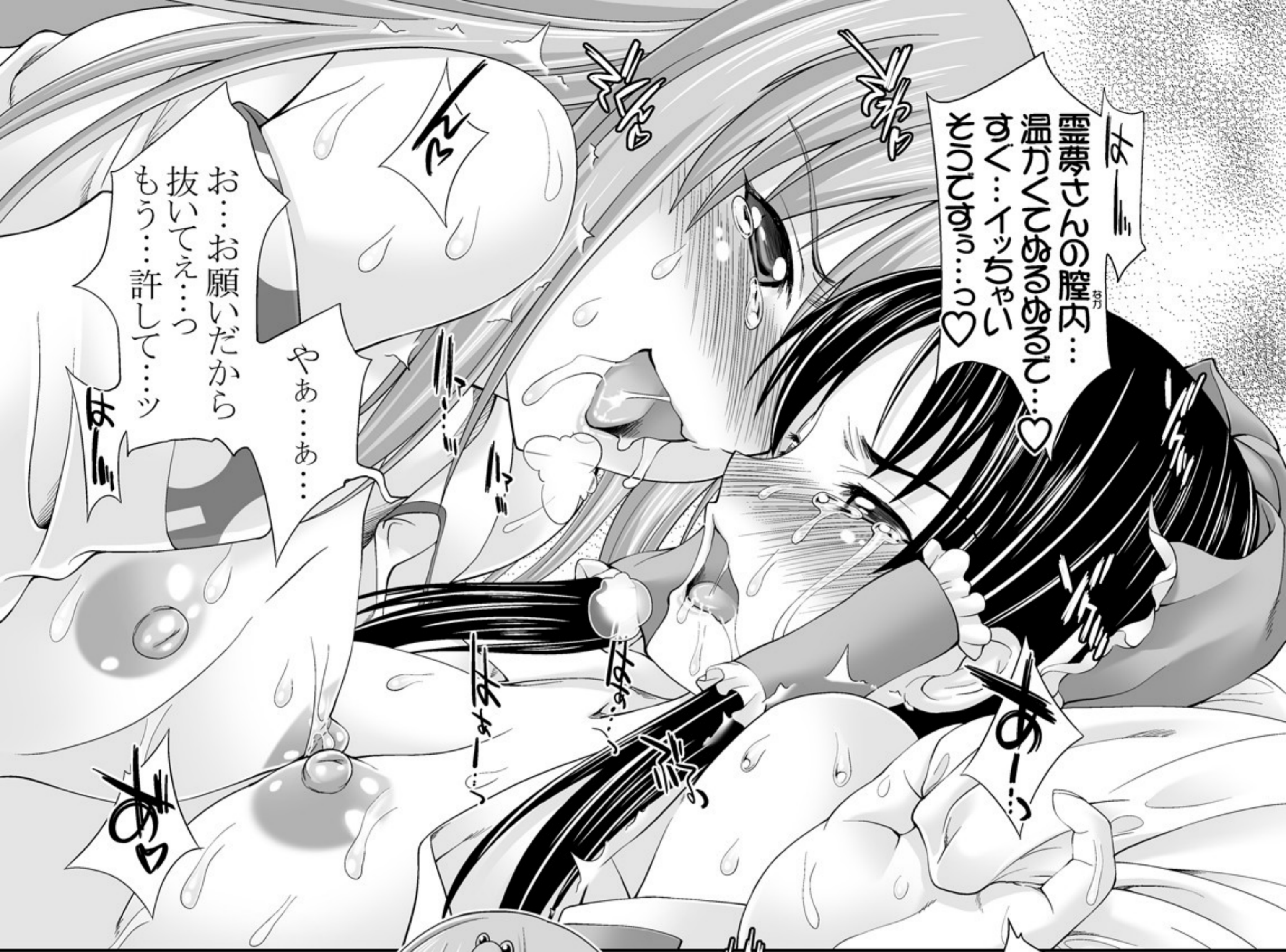


ううああつ…
掻き分けてっ
膣内を…

ちよ…っつと
ま…待つて…ッ



い…っ一気に…
膣奥まで…ッ



あーっ
麗夢ちゃんの胸内...
海がうるせぬぬ...♡
あゝ...イッパツ...♡
キョウキョウ...♡

やあ...あ...

お...お願いだから
抜いてえ...っ
もう...許して...ッ



おれおれ...
言がな...
言がな...

あ...っ...
あ...っ...
あ...っ...

駄目って
言っ...
うあ...ッ

突かないでっ
ばあ...!!

膣内っ…狭くて…
うねって…んんッ
し…締めつけ…
すぎですよお…♡

無理ですっ
…んんっ

あ…っ
あんなのが…
大きすぎる
だけ…でしよ…っ
やッ…膣奥に響くう
も、もう抜いてえ…ッ

こんなに気持ちいいのに
やめられる訳…ない…
ですよお…っ!!

あはっ…私たちが
繋がっている音も
淫らに響いてます…♡
もっ…もっ…もっ…

は…激しく
しない…でえ…
こ…壊れ…るッッ

霊夢さあん…
はあ…ッはあッ





あ...!!



ひっ駄目ッ
それ...っ



お...奥っ

届...っ



入り回...っ
刹那みた...っ



霊夢さん……っ

今の……んん……っ
入り口を……小刻みに
擦りあげられるのと……

胸奥をズンツンとされるの……
どっちが……んんうッ……
好き……ですかあ……？

嫌あ……や……
やめて……え……

……っ
……っ
……っ

ハッ！
ハッハッ

ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

私……

え？
こんなにつばい
感じているのに……
どうしてですかあ？

だ……
だ……
だ……

……っ
れ……
霊夢さん……

し……快感が……
強すぎ……て……ッ

お……おかし……く……
なっちやい……そう……
なの……お……っ

そんなこと……
言われたら……

おかしくさせたく
なつちやいますう♡

や...やあ...ッ
両方交互になんて
駄目ええーッ





淫猥な音が……
響い……て……♡

やああ…恥ずかしいこと
言わないでえ…♡

ああ…凄いいい…
一突きごとに
霊夢さんのお汁が
あんなに溢れて…♡

駄目…
あッああッ♡



ま…っ
待つて…下さる
私も…いッッ
一緒…♡

らめッ♡イ…っ
イッちやうっ…♡









…何よ
また来たの？

……



どろろと昔さん
お揃いでー!!

えーつとですね
それがその…

ニク
ニク



わたしたち
神様とも
遊びよう
まじよう

早苗から
聴いたわ
凄いいんた
ですつて

おしまい

